昔から偏食は病気の元になると言われております。偏食をすると体内に摂取されるミネラルバランスが崩れる病気になりやすいと、言われております。生物・生体はミネラルをバランスよく摂取しなければ生育できません。

ミネラルバランスが崩れると、生活習慣病（ガン・心臓病・脳卒中・糖尿病・高血圧）・アレルギーや難病の大きな原因になると言われております。

近年の食生活では充分なミネラルが摂取されないことにより、酵素の活性化が阻害され、これによりガン細胞などを攻撃する遺伝子細胞が働かなくなっていると言われております。

そして、数千種類もある酵素には上記のようにミネラルによって初めて活性化する酵素も多数存在します。

これらのミネラルの欠乏がガンや現代病の多発に繋がっていると言われております。

そして、「イオン化ミネラル濃縮液」には湧き水などには含まれていない多種多量の微量ミネラルが豊富に含まれているのです。

昔の土壌には微量元素（ミネラル）が豊富に存在し、これを植物が時間をかけて吸収し、動物はこれを食べることによって体内にミネラルを取り入れるといった食物連鎖がうまく働いておりました。

ところが、５０年ほど前から化学肥料や殺虫剤などを多用する現代農法が始まり、畑や田んぼから虫や微生物なども激減しました。

これにより有機肥料や虫または微生物の排出物中に含まれていた微量元素が土壌中に還元されることもなくなり、最近の野菜に含まれる微量元素の含有量は５０年前の３分の１（有機野菜）から２０分の１（無機野菜）までに激減しています。この数字は全くと言って良いほど、ミネラル含有量が非常に少ないです。

また、牛・豚・鶏・養殖魚など、ほとんどの場合は微量元素を含まない人工飼料によって飼育されておりますから、当然のことながらこれらの食肉、魚肉には微量元素は殆ど含まれていないと言われております。

人間の体の中では生命活動を維持するために必要な何十万種類もの蛋白が絶えず合成され続けており、これらの蛋白の合成は微量元素の存在があって初めて可能になります。

微量元素が体内に充分にあると、代謝が正常化し、代謝が原因である病気（動脈硬化・糖尿病・脂質異常症・癌・脳卒中・心筋梗塞など）にならないし、またこれらの病気の原因を除去するためにも有用であると言われております。

現代病の原因は、どのような食物を摂取してきたかという問題であり、これらの病気は不足している微量元素（ミネラル）を摂取することによって結果がおわかりいただけるかと、思います。

昔から比べると全ての人は微量元素のミネラル不足に陥っておりますので、生活習慣病を患っている方たちだけでなく、半健康な方でも「イオン化ミネラル濃縮液」の摂取は必要不可欠かと思います。